※※※保護者の方にも読んでもらいましょう。※※※

TO the NEXT from HERE
～ここから次の場所へ～

７２回生 進路通信
発行日　2018年(平成30年)
４　月　９　日　月　曜
第　　１　　号

進級おめでとう！

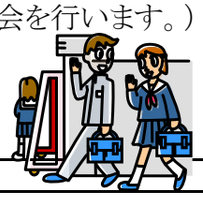
ー進路を決める大事な１年です。しっかり学習に取り組み悔いのない１年にしよう！ー

いよいよ3年生がスタートしました。今日の日をどんな気持ちで迎えましたか？「どんなクラスかなぁ？」「担任の先生は誰なんだろう？」と考えていた人も多いと思いますが、**「3年生になったら、勉強頑張るぞ！」**と思って今日を迎えた人もいるでしょう。そうです！1年後には、みんなはそれぞれの進路を自分の力で勝ち取り衣川中学校を立派に卒業していってほしいと思っています。この**「TO the NEXT from HERE～ここから次の場所へ～」**は72回生の皆さんに、進路決定の参考になるような情報をどんどんお知らせする通信です。義務教育の最終年である今年、自分自身の手で、自分自身の力で道を切り拓き、飛躍して欲しいという思いからこの名前にしました。自分でしっかり読んで、家に持って帰ってお家の方にも必ず見せてください。そして家族の会話の材料としてもらいたいと思います。

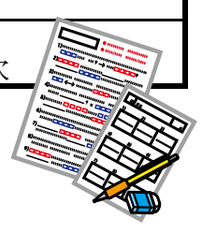


《今後の予定》　　※変更のある場合があります。

月	テスト	校内進路関連	高校説明会・入試関連
4月	課題実力テスト		
5月	中間テスト		各校見学会（私立高校は冬休みまで随時見学会を行います。）
6月	期末テスト	進路説明会 第1回進路希望調査	
7月		三者懇談会	
8月			
9月	実力テスト	第2回進路希望調査	
10月	中間テスト		
11月	実力テスト 期末テスト	進路説明会 第3回進路希望調査	第3学区ｵｰﾌﾟﾝﾊｲｽｸｰﾙ
12月	中間テスト	三者懇談会　進路決定 最終進路希望調査	
1月	実力テスト		県外私立入試　　高専推薦入試
2月	学年末テスト		県内私立入試　　高専一般入試 公立推薦・特色選抜・多部制入試 就職一般入試
3月		卒業式	公立一般入試 私立2次　定時制2次







兵庫県内公立高　19年度入試スケジュール決まる

平成30年3月8日付　神戸新聞より

2019年度県内公立高の入試スケジュールを発表した。**一般入試は来年３月１２日**にあり、**総合学科の実技試験を同１３日**、**合格発表はいずれも同１９日**を予定している。**推薦、特色選抜、多部制１期などは、２月１５日（一部は１６日）に適性検査や面接**をし、**合格発表は同２０日**。面接のみの通信制課程は、3月3、4日にある。また、19年度の学科改編は、氷上（丹波市）で実施する。現行の営農、食品加工、生活、商業科の4学科を、生産ビジネス、食品ビジネス、生活ビジネス科の3学科にする。地域農業を基盤に6次産業化の研究を通し、地域産業を活性化させる人材育成を目指す。

公立高入試　第１志望加算点１９年度据え置き

平成30年3月22日付　神戸新聞より

兵庫県教育委員会は22日、2019年度以降の公立高校入試における複数志願選抜について、第1志望加算点を、全学区とも現行のまま据え置くことを明らかにした。

県内の公立高校入試では、第1志望校と第2志望校を選ぶ複数志願選抜の場合、学力検査と調査書（計500点満点）に、第1志望校に一定の点数を加算し合否を判定する。加算点は15年度入試からの学区再編と全県での複数志願選抜実施に伴い、全学区で導入された。学区内の学校数などから設定され、第1学区（25校）＝25点▽第2学区（34校）＝20点▽**第３学区（２４校）＝２５点**▽第4学区（22校）＝30点▽第5学区（9校）＝30点。

有識者や保護者らでつくる検証委員会は昨年12月にまとめた報告書で加算点について「妥当性は検証すべき」と指摘。県教委は、学区再編前後の入試成績の分布や、第1志望校への合格者の割合などを精査し、変更の必要はないとした。今後3年をめどに再び検証し、必要なら見直すという。

～自分がやりたいこと、進むべき道を示唆してくれる～

朝読書の10分間、皆さんはどう過ごしていますか。どんな本を読んでいますか。進路のことはとても気になっているけど、何をしたらいいかわからない。自分の得意なものは何なのか。将来何になりたいのか。どんな仕事がしたいのか。どんな仕事ができるのか。興味がわくものもなければ、勉強もやる気が出ないし、これからに対して不安だらけだ！という人はいませんか。残念ながら、それに質問に対して誰も答えは出してくれません。では答えはどうやって導き出せばいいのでしょうか。これからの人生で、みんなに関わってくださるたくさんの人達から、その答えのヒントを得ることはできるでしょう。しかし、それにも限度があります。そこでもっとたくさんの情報と広い視野をもたらしてくれるのが**「本」**です。ただし、どんな本でもいいというわけではありません。**良書にどれだけ触れることができる**かが大事です。自分のペースで読み進められ、膨大の情報から自分に必要なものだけを選ぶことができるのです。世の中には、これまで読んだ本に影響を受けて、人生観が変わり、自分の中にある力をはっきすることができたという人がたくさんいます。「読書をする時間がない」という人も読書の時間を上手に使って、たくさんの良書に触れてほしいと思います。

皆さんが進路先である受験する学校を決めるまであと8ヶ月です。8ヶ月「しかない」と考えるのか、8ヶ月「ある」と考えるのか。時間があるように見えて、この8ヶ月はあっという間にやってきます。左の表にも書いていますが、2学期の三者懇談会では方向性(受験する学校など)を決めておかなければいけません。そのためにこれからやって欲しい最低限のことを書いておきます。

① 家で保護者の方ときちんと「自分が将来何をしたいのか」をよく相談しておくこと。そして、家の人に応援してもらえるように努力すること。

② 夏休みが終わるまでには、2年生までの復習を一通り終えておくこと。

